

りょう ふう

涼風



頭の病気で倒れないために

NO.17 : 2004年秋号

医療法人社団 涼風会

佐藤脳神経外科



アオサギ その①

ギリシャアテネでの第28回オリンピック競技大会(8/13-29/2004)の熱戦が終わり、まだまだ続くこの暑さに少々夏バテ気味だけれど、どこことなく涼しい秋風の気配が感じられる此の頃です。みなみなさま、この涼風とともに身も心も“リフレッシュ”しましょうね。

今回は、珍しい来訪者、蒼鷺のサギ太くん(オス、推定現在2.5歳)をご紹介します。というのも、時をさることいかばかりか、水庭の池に放した小赤、姉金、出目金、もらいものらんちゅう達が、なんとなくちよくちよく数が減ることに気づいた。餌もやらんし水も換えんし自然とおらんようになるのかも?それともたまたま遊びに来る向こう隣の黒猫の仕業か?こんど来たらぼうたらんといけんなあ、ではなかった。

昨秋のある朝夜明けのこと、薄明かりの中で池の端にたたずみ水面を伺う大きな鳥を見つけた。こりゃあ、なんちゅうやつかな、ちとわかげなサギじゃなあ、なにしとんじゃろ、だまあて人んち来て。じっとしていつまで

たっても動きゃあせん、おきもんかのうこりゃ、あっちいと動いた、やっぱ生きとるなあ。S字にこくれた首、青黒く灰色まじりのぼろちい羽、色褪せた黄色い嘴、^{くちばし}摩擦した足、でもやっぱすらりとなげえ足、こんちくしょう。とその瞬間、水が跳ねた時にはすでに嘴から金魚のひれがはみでてた。まさに瞬間芸、おみごと!じゃなかった、そうかそうだったんかあ、こいつがやったんじゃ。それでたまたまに池面にとりの羽根が浮いとったんか。

なんとかせにゃいけん。さっそく、赤外線センサーつきのソーラー外灯おどし、鳥の嫌がる磁気を発生するという防鳥器、吊り下げるときらきら光る中古のCD・DVDなどいろいろと試したが、効果はゼロ。究極の対策は、池を全部隠してしまうのが一番じゃで、いまは水庭の池全体によしずをはってる。でもこれじゃあ、なかの魚はとられないけど、せっかくのお魚さんは隠れて見えんなあ。

というわけで、いろいろとあれやこれやに気を遣って苦勞する毎日です。

医療法人社団 涼風会
佐藤脳神経外科

〒729-0104 福山市松永町5-23-23
tel 084-934-9911 fax 934-9910



♪脳神経外科・神経内科
放射線科・リハビリテーション科
♪通所リハビリ デイケア 帆かけ舟
♪脳ドックセンター“3次元立体写真館”

涼風会メニューのご紹介 ⑫

リハビリテーション科「道場」



言語聴覚療法



手芸(作業療法)



ベグボード(作業療法)



マッサージ



マット訓練(理学療法)



歩行訓練(理学療法)

リハビリテーション科「道場」では、3階に専用の作業療法室、言語聴覚室を新設し、1階の理学療法室と併せて、全て施設基準を取得しました。作業療法室では、パズルや手芸、革細工などの作業を通じて、麻痺した手の機能回復や、痴呆症の予防・改善に効果をあげ



電気治療



スタッフ

ています。訓練と同時に作品を完成させた達成感が自信につながり、心のリハビリの一助にもなっています。明るく静かな言語聴覚室も、「落ち着いて訓練に集中できる」と好評です。理学療法室にはこのたび片手歩行の自主訓練もできる最新の平行棒を導入し、家庭復帰や歩行の自立にむけ、より効果的な訓練ができるようになりました。電気治療やマッサージも、肩・腰・関節の痛みやしびれの緩和に有効で、治療による満足感が得られます。訪問リハビリや家屋改修のアドバイス、家庭でのリハビリ指導など随時応じておりますので、お気軽に声をおかけください。